

# オリコミタウン

## Ver3.8.1 追加／改修機能のご紹介

2014/03/31

オリコミタウン Ver3.8.1 で以下の機能を追加／改修しました。

- 地図のなめらか表示  
地図のライン、ポリゴン、テキスト、シンボルにアンチエイリアス処理を行い、表示のギザギザをがなめらかにしました。
- プロット検索結果表示の操作方法改善  
プロット検索ダイアログに「検索結果表示」チェックを設けました。
- 界面グラフの塗り分け選択  
現状では新規に作成したグラフは常に個別色で表示されますが、最後に選択した色塗り方法を適用するようにしました。

### 地図のなめらか表示

地図表示で、線や多角形、文字、テキストをなめらかに表示するアンチエイリアス処理を行うようにしました。

コンピュータで扱うデジタル画像ではピクセル単位より細かく描画することは出来ない。このため、物体の輪郭にジャギーと呼ばれるギザギザが発生してしまう。このジャギーを軽減し少しでも目立たなくするために、物体の輪郭を背景と融合するように、色を滑らかに変化させる事をアンチエイリアスといい、その処理をアンチエイリアシングという。

WikiPedia より



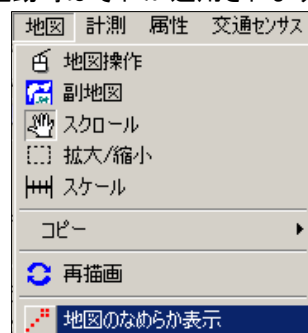
〔適用前〕



〔適用後〕

ただし、このアンチエイリアス処理は地図描画時に行うため、低スペックのパソコンでは描画処理が遅くなる可能性があります。このためアンチエイリアス処理（地図のなめらか表示機能）はメニューからその有効／無効を選択するようにしています。

「地図」メニューの「地図のなめらか表示」で選択してください。最初に起動したときは無効となっていますが、最後に選択した状態が保存され、次回起動時はそれが適用されます。



このなめらか表示機能は、地図について適用されます。エリアとプロットには適用されません。

## プロット検索結果表示の操作方法改善

今までは、条件に合致したプロットだけを地図上に表示するには、

- ① プロット検索で条件による検索を行う。
  - ② 「プロット機能」メニューから「検索結果表示」機能を選択する。
- の2つのステップが必要でした。

Ver3.8.1 では、①のプロット検索ダイアログに、「検索結果のみ地図上に表示する」のチェックボックスを設けました。

## 界面グラフの塗り分け選択

作成した界面グラフの色塗り方法として、グラフプロパティ上で個別色、グラデーションが選択できるようになっています。ただし、作成した時点では必ず個別色による塗り分けで作成されていたので、グラデーションを基本としてお使いの方は、毎回色塗り方法を変更する必要がありました。

Ver3.8.1 では、最後に選択した色塗り方法を覚えておいて、グラフ新規作成時にはそれを適用するようにしました。

以上